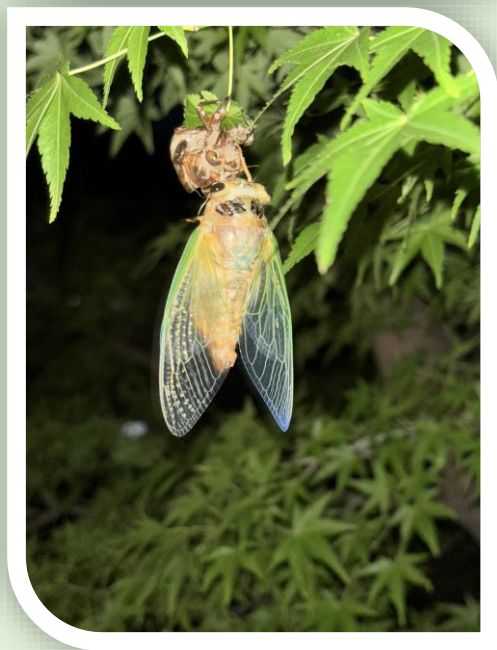
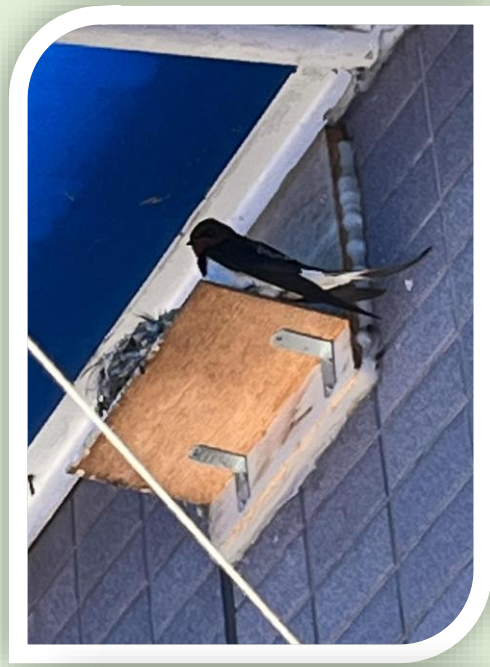


# 令和6年度 京の生きものの生息調査レポート



京都市では、緑や水辺の豊かさ等の自然環境の現状を把握するため、市民の皆様にご協力いただき、市内で見られるツバメ等の生息状況を調査する「京の生きものの生息調査」を実施しています。

本調査に多くの生息情報が集まることで、京都市の自然環境の『いま』が分かり、自然環境を守るための取組につなげることができます。

## <調査期間>

令和6年4月1日～令和7年3月31日

## <調査対象種>

京都市内で見られるツバメ、ハグロトンボ、セミ(クマゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシ)、ウグイス及びミナミメダカ

### ツバメ



#### <環境指標性>

ツバメの居場所を調べることで、巣の材料となる泥や草、エサとなる虫がいる畑や水田、水辺の広がり分かります。

### ハグロトンボ



#### <環境指標性>

ハグロトンボの居場所を調べることで、水草の豊かな水辺と緑地の広がり分かります。

### セミ



#### <環境指標性>

どこにどんなセミがいるかを調べることで、その周辺の自然環境が分かります。

### ウグイス



#### <環境指標性>

ウグイスの居場所を調べることで、ウグイスの生息環境である低木の林地や生け垣など市内の緑地の広がり分かります。

### ミナミメダカ



#### <環境指標性>

ミナミメダカの居場所を調べることで、水田、農業用水路、ため池等に生息しており、生物多様性の保全において重要な氾濫原の現状分かります。

## 調査結果

ツバメ32件、ハグロトンボ17件、セミ22件、ウグイス21件、ミナミメダカ11件  
5種合わせて103件の報告がありました。  
御報告いただいた皆様、ありがとうございました。

いずれの種も、市内で広く見られました。

昨年度と同様にツバメは4～10月、ハグロトンボは6～9月、セミは7～9月を中心に見られました。



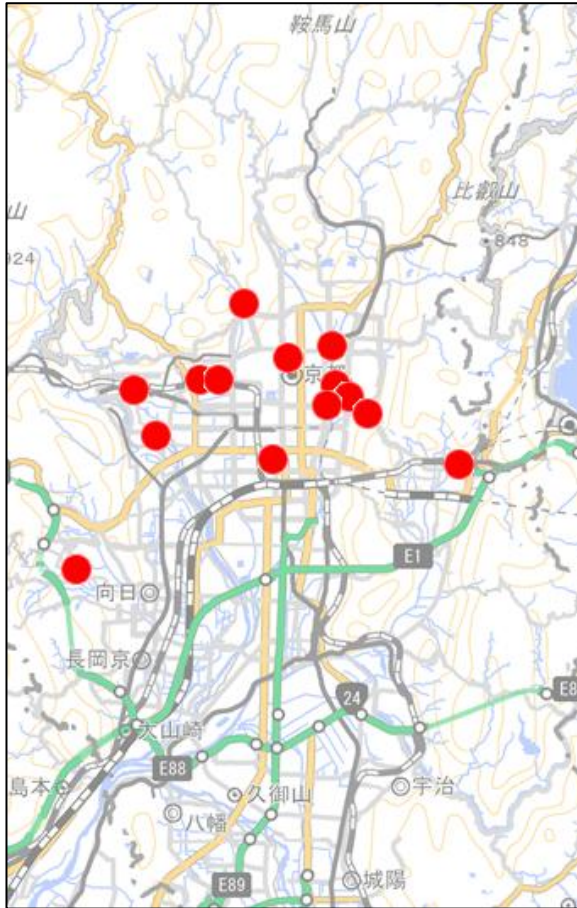
# ツバメ



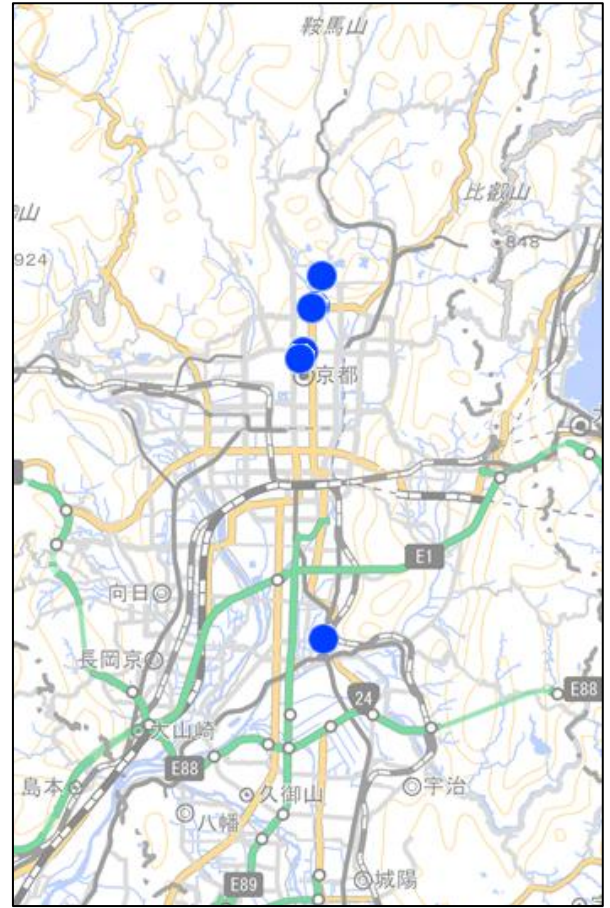
報告件数：32件

(ツバメ：18件 ツバメの巣：14件)

## ツバメが見られた場所



## ツバメの巣が見られた場所



地図の出典：国土地理院地図

ツバメは、前年度と同様に、河川や水辺に近い住宅地で多く見られました。

ツバメの巣は、商店街のアーケード等に多く見られました。

エサとなる虫がいる水辺や営巣しやすいエリアで分布していることが分かります。

# 投稿写真



4月



5月



5月



6月



6月



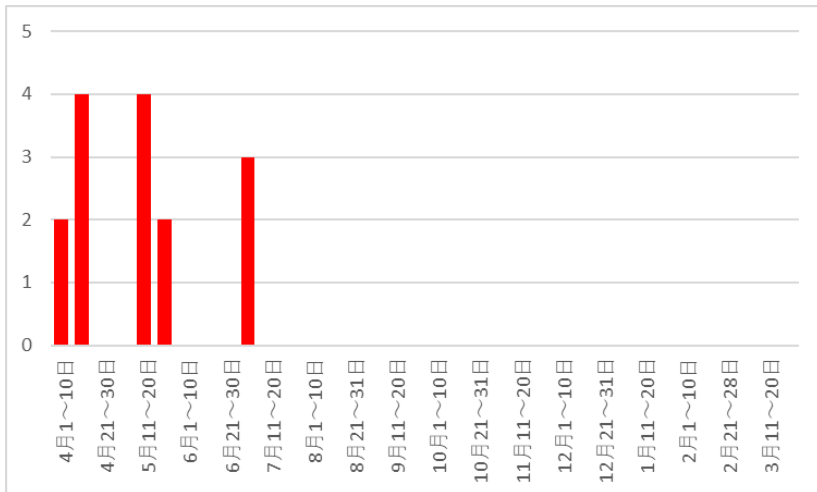
6月

# 報告件数

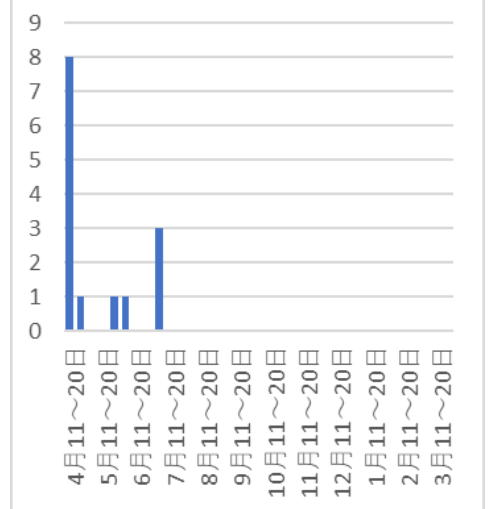
■ ツバメ

■ ツバメの巣

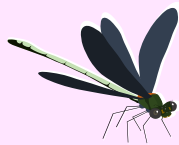
(件)



(件)



ツバメは、例年と同様に、春先から報告があり、4月から5月にかけて多く見られました。

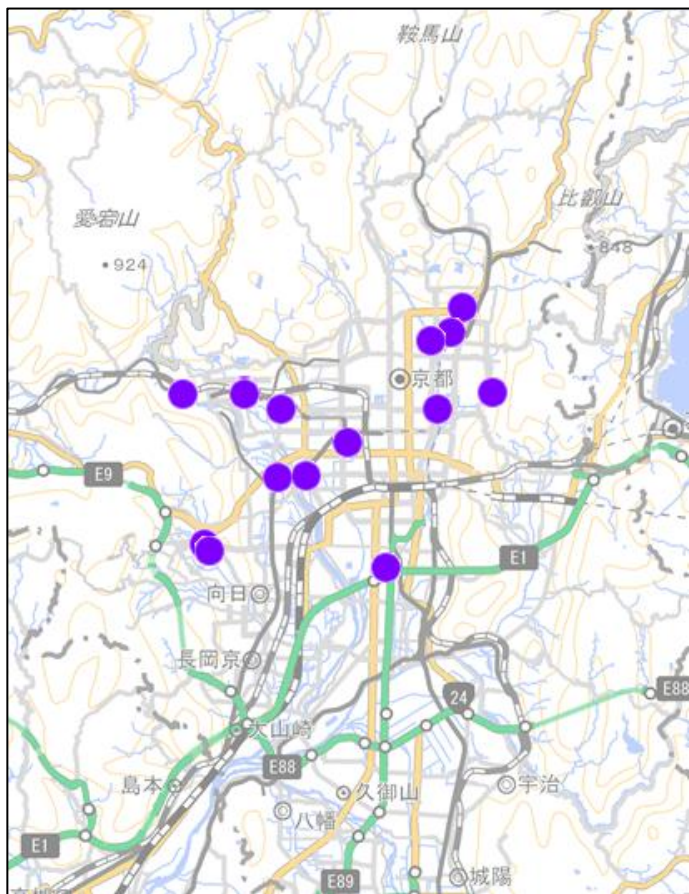


# ハグロトンボ



報告件数：17件

## ハグロトンボが見られた場所



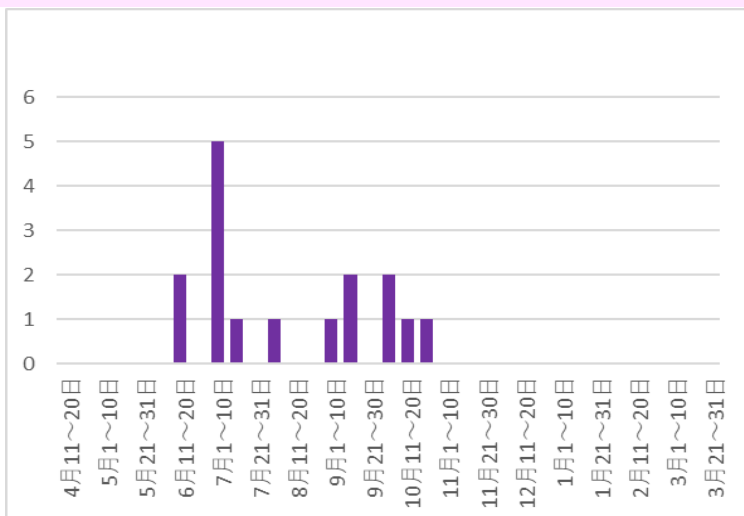
市内の広い範囲で見られ、特に、鴨川や桂川で多く見られました。その他、前年度と同様に、ほとんどが河川、用水路、池等の水辺で見られました。

市域の広い範囲で、水草の豊かな水辺と緑地の広がる豊かな環境となっていることが分かります。

地図の出典：国土地理院地図

## 報告件数

### ■ハグロトンボ



前年度より遅い6月中旬から見られ、7月上旬から中旬がピークでした。

10月中旬まで、長い期間で見られました。

# セミ

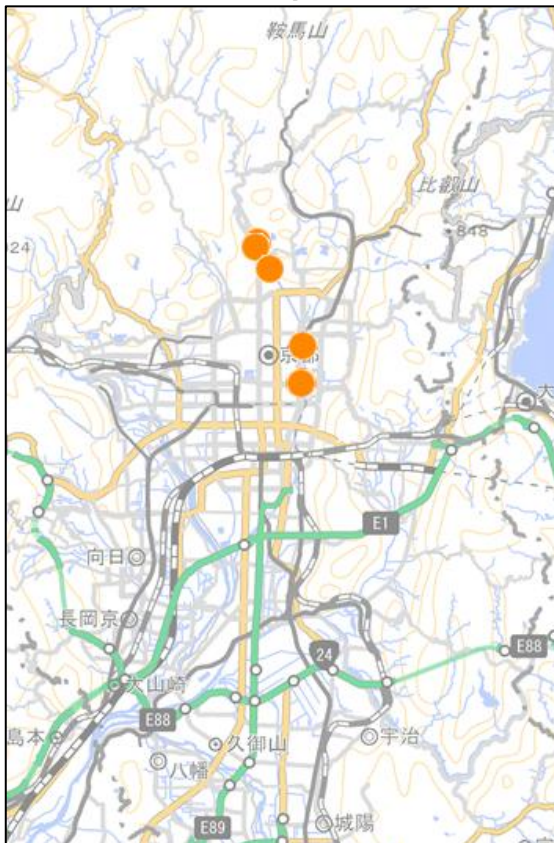


報告件数：22件

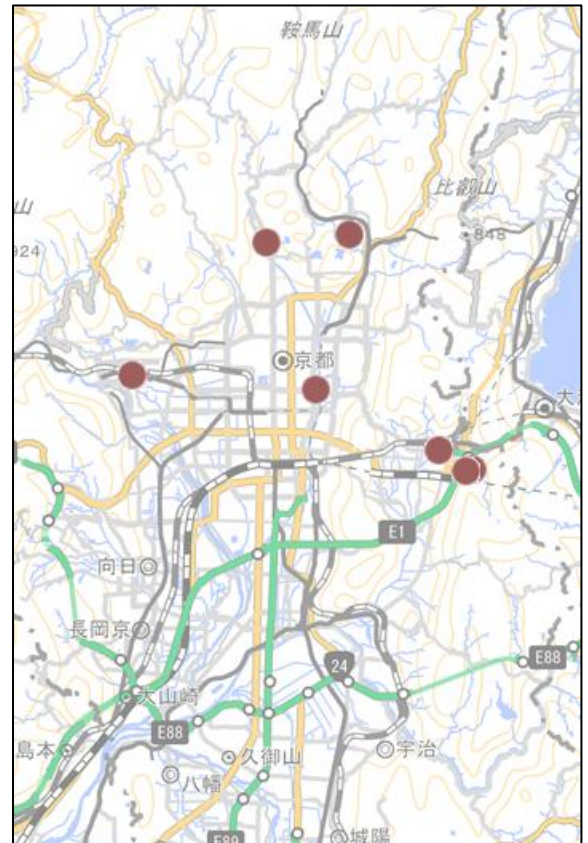
クマゼミ 6件  
アブラゼミ 8件

ミンミンゼミ 2件  
ツクツクボウシ 3件  
ヒグラシ 1件  
その他のセミ 2件

クマゼミ アブラゼミ  
が見られた場所(市街地)



ミンミン ツクツクボウシ ヒグラシ  
が見られた場所(里地里山)



地図の出典：国土地理院地図

クマゼミ、アブラゼミは、前年度と同様に、住宅地で見られました。  
ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシは、市域周辺部の里地里山近くの市街地などで見られました。

# 投稿写真

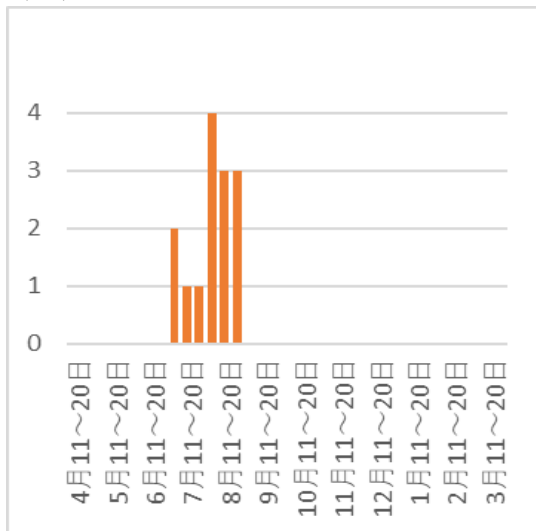


## 報告件数

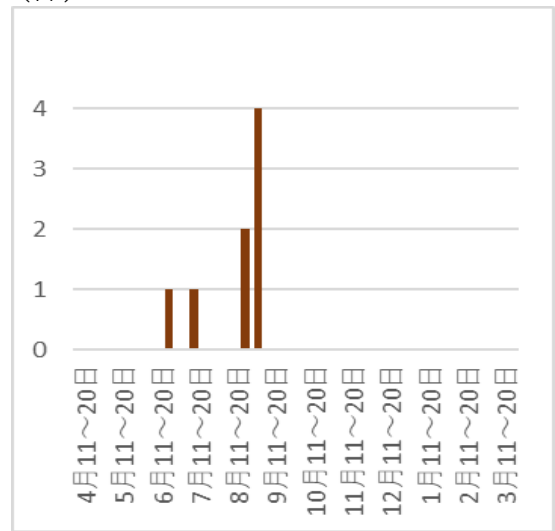
■ **クマゼミ アブラゼミ**  
(市街地)

■ **ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシ**  
(里地里山)

(件)



(件)



クマゼミとアブラゼミは、6月から8月中旬の間で、ミンミンゼミとツクツクボウシは、6月から9月上旬まで見られました。

前年と同様に、セミの種類ごとに少し出現時期が異なり、アブラゼミ、クマゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシ、ミンミンゼミの順に、出現しました。

# ウグイス

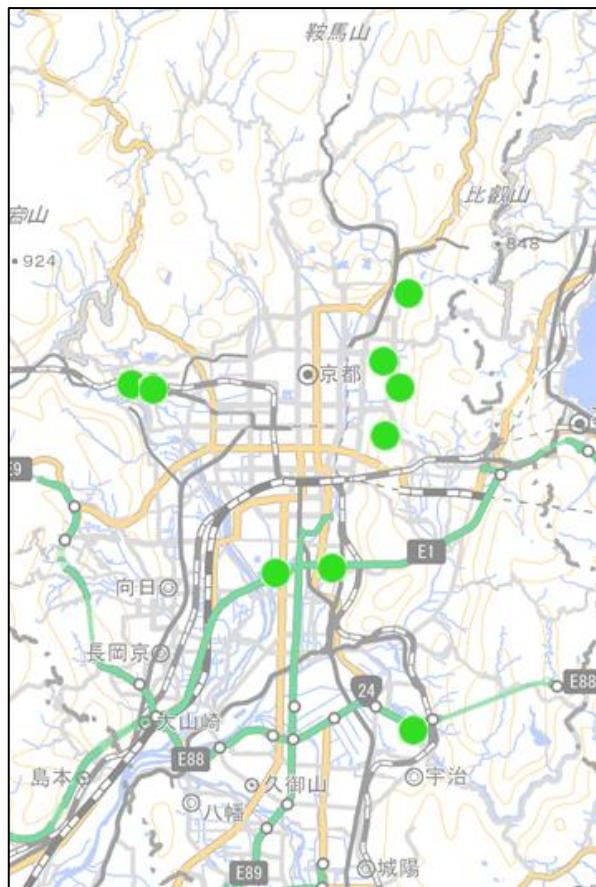


報告件数：21件

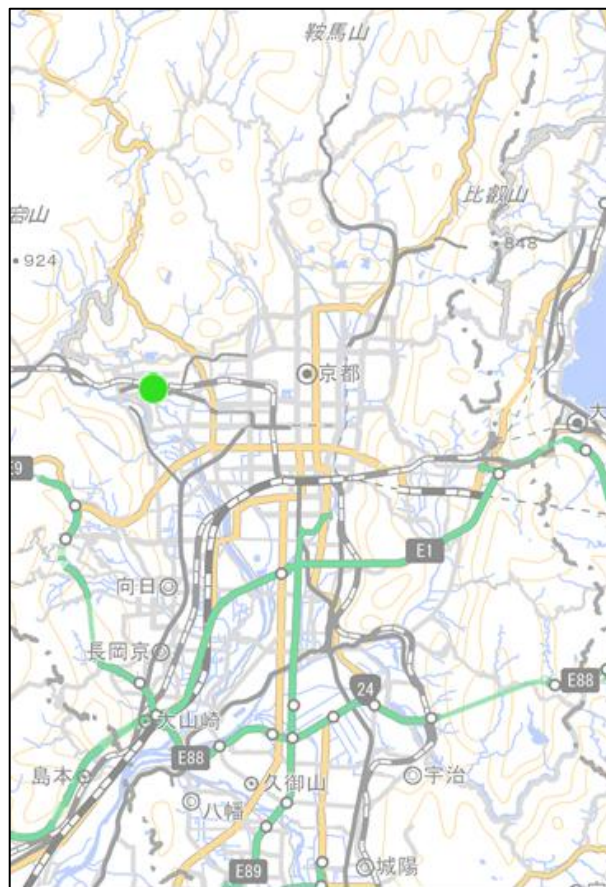
(ウグイス：2件 さえずり：15件 地鳴き：4件)

鳴き声については、ウグイスの説明資料を御参照ください。

## さえずりが聞かれた場所



## 地鳴きが聞かれた場所



地図の出典：国土地理院地図

ウグイスのさえずりは、前年度と同様に、市域周辺部の里地里山近くで多く聞かれました。

ウグイスの地鳴きも、市域周辺部の里地里山近くで多く聞かれました。

地鳴きは、11月中旬から12月までの投稿が寄せられました。

## ウグイスが見られた場所

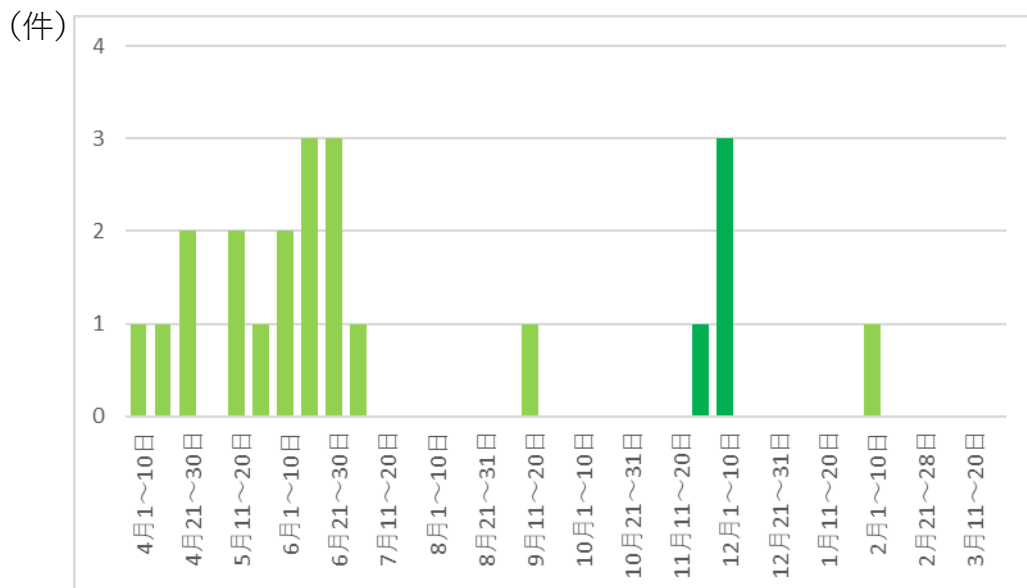


ウグイスは、いずれも河川沿いで見られました。

地図の出典：国土地理院地図

## 報告件数

■ さえずり ■ 地鳴き



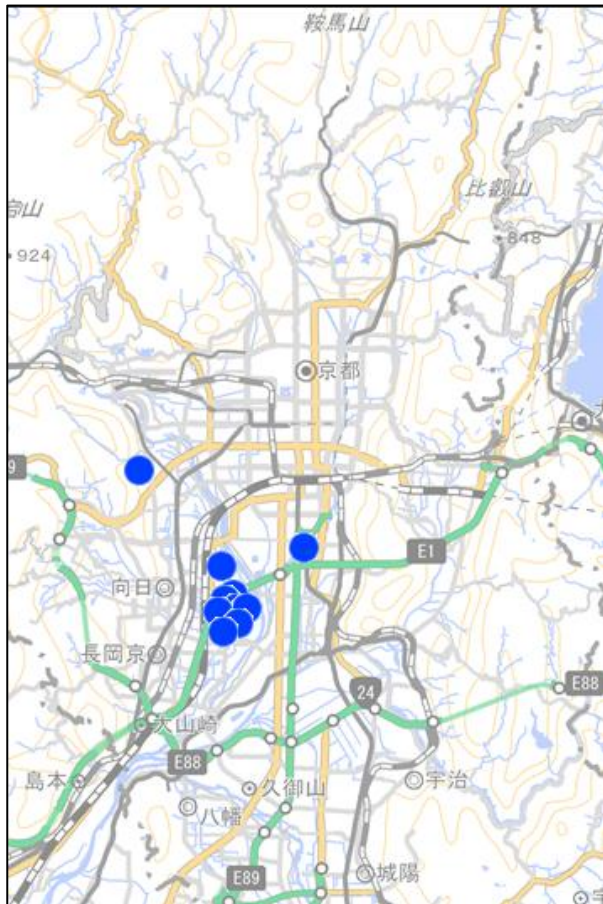
前年度と同様に、2月上旬にさえずりが初めて聞かれ、その後、さえずりの報告が増え、7月上旬まで聞かれました。

地鳴きは11月下旬から12月上旬に聞かれ、時期が違うこと分かります。

# ミナミメダカ

報告件数：11件

## ミナミメダカが見られた場所



多くの個体が田んぼ周辺の水路にて確認され、4月下旬から6月上旬の春先において見られた。

地図の出典：国土地理院地図

## 報告件数

### ■ ミナミメダカ

